

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	信濃機工株式会社					
代表者名	氏名	西澤 光雄	役職名	代表取締役		
主たる事務所の所在地	長野県千曲市八幡5484-1					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	31 輸送用機械器具製造業				
主たる事業の概要	自動車関連部品の製造、工作機械用産業機器の製造					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	1,576	1,560	1,321	1,226	1,294
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	2,919	2,904	2,448	2,279	2,408
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	0
自動車の台数	台	14		14	13	13
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	452				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度
------	------	----

計画期間	2020 年度～	2022 年度
------	----------	---------

報告対象年度	2022	年度
--------	------	----

3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	本社工場：長野県千曲市大字八幡5484-1 9:00～16:00 生産技術部 026-273-3667
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

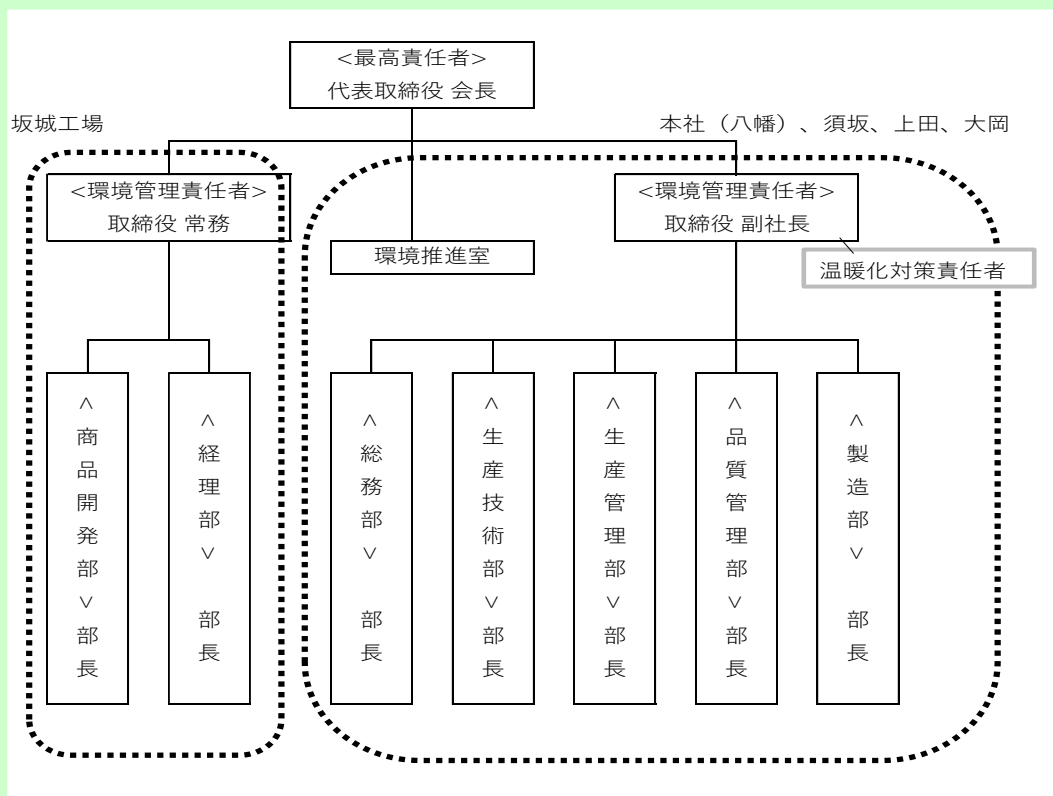
様式1号
(総括票)

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

温室効果ガスの発生要因の8割を占める電力の省エネ改善活動として生産の効率改善に取り組む。また発生要因全般への取り組みとして高効率設備への転換により発生量を抑制する。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制

当社はEA21の組織をベースに省エネ活動に取り組んでいます。



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

EA21推進委員会 (3カ月に1度)

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	2,919	t-CO ₂	売上	56.49	単位	億円
2019年度	調整後排出量	2,919	t-CO ₂	基準原単位	51.67	t-CO ₂ /	億円
目標年度	目標排出量	2,904	t-CO ₂	目標原単位	51.15	t-CO ₂ /	億円
2022年度	目標削減率	0.51	%	目標削減率	1.00	%	
目標設定に関する説明	これまで前年比1%削減、3年で3%削減を目標に活動してきたが、コロナの影響で生産の稼働率が落ちるとともに、生産計画が立てられない状況のため3年で1%を目標に設定することとした。						
第一年度	排出量	2,448	t-CO ₂	売上	42.69	単位	億円
	削減率	16.13	%	原単位	57.34	t-CO ₂ /	億円
2020年度	調整後排出量	2,448	t-CO ₂	原単位削減率	-10.98	%	
	削減率	16.13	%				
排出量等の増減理由	コロナの影響による予定外の減産のため						
第二年度	排出量	2,279	t-CO ₂	売上	40.78	単位	億円
	削減率	21.92	%	原単位	55.89	t-CO ₂ /	億円
2021年度	調整後排出量	2,279	t-CO ₂	原単位削減率	-8.17	%	
	削減率	21.92	%				
排出量等の増減理由	予定外の減産が続いている。						
第三年度	排出量	2,408	t-CO ₂	売上	47.01	単位	億円
	削減率	17.50	t-CO ₂	原単位	51.22	t-CO ₂ /	億円
2022年度	調整後排出量	2,408	t-CO ₂	原単位削減率	0.87	%	
	削減率	17.50	%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由	設備更新等に伴い排出量は17.5%削減できました。一方で売り上げが上がり効率よく稼働ができたが、目標達成には満たなかった。						

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2019 年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	452	t-CO ₂			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	360799	コンプレッサーの設定圧力の低減	2020～ 2021	88.832	2022	90
2	エネ起	360705	工作機械・空気圧縮機のフィルター 交換を定期的実施する	2020～ 2021	1.777		
3	エネ起	330201	電気ヒーターの使用方法及び管理方 法の見直しと徹底・パトロール	2020～ 2021	26.65		
4	エネ起	360799	温水洗浄機の運転時間最適化による 電力使用量の削減	2020	17.767		
5	エネ起	330201	エアコンの更新による消費電力の削 減(2台/年)	2020～ 2021	0.888	2022	1
6	エネ起	360799	コンプレッサーの吸気温度の低下対 策	2020～ 2021	35.533	2022	20
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	5	2,919	5	2,448	5	2,279	4	2,408
合計	5	2,919	5	2,448	5	2,279	4	2,408

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0			
CH ₄	0			
N ₂ O	0			
HFC	0			
PFC	0			
SF ₆	0			
NF ₃	0			
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0		
電気自動車	0	0		
燃料電池自動車	0	0		
クリーンディーゼル自動車	0	0		
その他 (ハイブリッド等)	4	4	4	5
合計	4	4	4	5
自動車総数	14	14	13	13
次世代車導入割合	28.6	28.6	30.8	38.5

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	なし
自転車の利用促進	近所からの通勤者には自転車を貸与して、通ってもらっている
来客者の交通対策	なし
物流の合理化	空荷を減らせるように、納品時間を調整している。

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	名称	エコアクション21	2008年度～
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄

今年度はコロナの影響で、受注減及び操業停止等があり平時の昨年（基準年）との比較は厳しいものがある。今後も受注が戻るか分からないか、可能な限り削減の活動を進めたいと思います。